

令和元年浮魚情報第2報（いか）

令和元年7月3日
水産技術総合センター
環境資源チーム
Tel:0225-24-0139

イカ類漁場調査結果

7月2～3日に漁業調査指導船「みやしお」で、イカ類漁場調査（イカ釣り）を行いました。この調査はスルメイカ北上期におけるイカ類の分布状況等を把握するため、北海道、青森県、岩手県の各水産研究機関、北海道区水産研究所と共同で実施しているものです。

調査結果の概要は表1、図1のとおりです。St.Aでスルメイカが4尾釣獲され、CPUE（釣機1台1時間あたりの釣獲尾数）は1.33尾でした。また、釣獲されたスルメイカの外套長は13～15cmでした。

表1 イカ類漁場調査結果

調査地点	調査月日	開始時刻	操業時間	釣機(台)	スルメイカ釣獲尾数	水深(m)	水温(°C)		外套長(cm)																
							表面	100m	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22				
St.A	7月3日	2:40	1時間	3	4	192	16.5	8.5					2	1	1										
St.1	7月3日	0:30	1時間	3	0	360	18.2	7.5																	
St.2	7月2日	22:27	1時間	3	0	632	17.4	4.1																	
St.3	7月2日	20:13	1時間	3	0	847	18.1	3.9																	

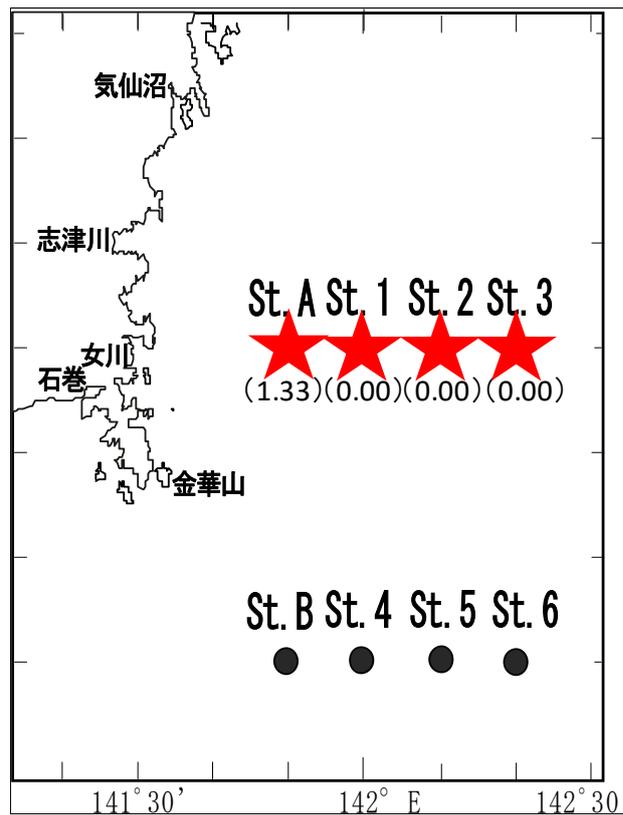
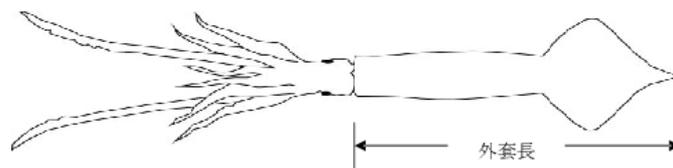


図1 釣機1台1時間あたりの釣獲尾数（尾／時間・台）



(参考) スルメイカの体長測定部位